

みやけの風

第 63 号

平成14年(2002年)1月19日(土)発行
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター
 発行責任者：上原 泰男
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階
 東京ボランティア・市民活動センター気付
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646
 E-mail：tokyocenter@cmppo.org

「阪神・淡路大震災から7年が過ぎたんだね」「犠牲者の数は今年6,432人になった、とニュースで聞いて、改めて心が痛んだ」「神戸でも災害はまだまだ続いているんだね」「それでも、神戸の人達が三宅島の人たちを支援してくれるんだから、これはすごいことだよ」「被災を目の当たりにして始めて気づくことも沢山あるからね」「そうだよね。他人の痛みを感じられる人でいたいよね」

みんなの声

(1) 今年の中め

二年目の冬、島を恋うる思いは募るばかりです。西風の強い冬の三宅島は、檀の花が咲いて明るくなつたでしょうか。メジロが蜜を求めて「チチョチュイチュイ」と泣いて、人の姿を追っているかもしれませぬ。

例年この季節、夫は天気図と相談して、風が吹くのを待って大根抜きをはじめます。洗って皮をむき、金具でついたり包丁で切ったり、まざみに敷きつめたまっ白な大根干しは冬の風物のひとつでした。三日もするとぺたんこになった切り干し大根のできあがりです。

人の手と、風と光を受けてその香りはたまらなく敬虔な気持ちにさせてくれました。このように島の暮らしは、春夏秋冬はずみがありました。

家も畑も荒れ果てていることは承知ですが、帰島できたあかつきには、みんなで力

をあわせて、人のすめる島作りをめざしましょう。杖歩行の私でも、御神火燵の伝統を守っていきたいし、私の今年の夢でございます。(阿古 佐々木 美代子)

(2) 島民の声が反映される会作りを

避難先である江東区にも「江東三宅会」が発足して、月に一回は定例会を開催して親睦を図っています。都会生活が長期化するにつれ、行政に対する不満が島民の間で出始めています。「江東三宅会」でも、役場の担当者、議員の方々の出席を得て対話集会を開きましたが、思っていることは皆んな共通しています。「江東三宅会」では、住民の意見を集約して文書で行政にも提出しました。しかし、これでは全島民の声ではなく一部の声にすぎません。

私の不満も最高潮に達した時に「島民連絡会会議」の存在を知りました。第18回の会議に参加することが出来、意見交換をしました。しかし、意見交換だけではだめな時期にきているのに皆んなが気づきはじ

港区社協主催 あしたば広場交流会

- 三宅島から避難して早1年と5ヶ月……。大変なこともたくさんありました。新しい出会いもありました。日頃ゆっくりお話できない人、なつかしい人などともう一度会って、都会生活の今日までをおしゃべりしませんか。帰島できるその日まで、みんなで力を合わせるためにエネルギーをつけましょう。

日時：2月2日(土) 11:30~13:30

場所：アジュール竹芝 13階「飛鳥の間」

(JR山手線・京浜東北線 浜松町駅より竹芝桟橋方向の隣のビル)

内容：交流会(おいしい食事やお飲み物ができます)

伊ヶ谷獅子舞・神着木遣太鼓・あじさい音頭でフィナーレ

参加費：お一人様 500円(当日にいただきます。中学生以下は無料)

お申し込み：1月25日(金)までに電話かFAXで港区ボランティアセンターまで

問い合わせ：港区ボランティアセンター TEL：03-3431-2081

めていました。

『長期化する避難生活』『三宅島の復興』『三宅島の現状』等々、島民が一体となって解決しなければならない問題が山積みです。早々に、島民の手による島民の意見が反映されるような会が必要で。全島民の意見を集約して、行政に文書で提出できるような会の設立に皆様のご理解をお願いします。(江東区 田中 俊比古)

(3) 第19回 島民連絡会会議に出席して

毎月ほぼ一度のペースで開かれて来た連絡会も、今回で早や19回を数えました。避難各地域の現状を報告しあったり、行政の参加も得るなど、ある程度の成果があっ

たと思っています。

そして今、連絡会は新たな段階を模索し始めています。島民を主体として行政への働きかけを積極的に行っていこうとするものです。

『山が動いているうちに、住民が動かないと間に合わない』との島原からの助言を生かすためにも、他人任せでない島民自身による組織的な行動が重要になってきているのではないのでしょうか。

島で復旧作業を懸命に続けている方々の姿を思いながら、言わば後方支援と言えるこのような活動を通じて、三宅島の未来を考えていこうと思っています。

(武蔵村山市 築穴 律男)

》》耳より情報《《

東京都交響楽団「第3回三宅島支援チャリティーコンサート」へ島民の皆様をご招待!

東京都交響楽団(都響)では、昨年の4月以来三宅島の皆さまを、音楽を通して支援したいと考え、「三宅島支援チャリティーコンサート」を開催しています。

ご希望の方は、往復はがきに次の内容を明記の上、お申し込みください。返信用のはがきをもって、招待状に代えさせていただきます。

- ①希望人数(1通で2人まで、4歳以上のお子さんはご同伴いただけます)
- ②氏名(ふりがな) ③年齢 ④電話番号

日時：平成14年2月2日(土) 14:00

会場：東京国際フォーラム ホールC (JR有楽町駅すぐ)

プログラム：ベートーヴェン/交響曲第5番「運命」、エネスコ/ルーマニア狂詩曲
カウンターテナーと共に/もののけ姫・花の街など

出演：指揮/小泉 和裕、チェロ/古川 展生、カウンターテナー/米良 美一
司会/頼近 美津子

お申し込み：〒110-0007 台東区上野公園 5-45 東京文化会館内
東京都交響楽団 三宅島島民招待係

電話：03-3822-0727 (東京都交響楽団)

締切：平成14年1月25日(金)必着 (役場のお知らせでは23日(水)となっていますが、みやけの風読者の方は25日まで受け付けます。)

☆「特別養護老人ホームあじさいの里」のいきいき健康教室☆

今年も、たくさんの方のご参加で、皆で楽しくげんきになりましょう!

1月テーマ：『血圧の話』

日程	時間	場所	担当
1月22日(火)	14:00~15:30	町田市市民フォーラム	宮下
1月23日(水)	14:00~15:30	東久留米市西団地集会所	福本
1月24日(木)	14:00~15:30	東村山市富士見町NTT住宅集会所	宮下
1月25日(金)	14:00~15:30	足立区竹ノ塚保健総合センター	福本

お問合せ先：あじさいの里 TEL：03-3459-8388

☆日時や場所は変更することがありますので、事前に電話でご確認の上お出かけください☆

「みやけの風」へのご意見・ご要望を、三宅島支援東京センターまでお聞かせください。